



## どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減するため

堤防をつくり、流せる  
水の量を増やします

### 地元の声

・自宅の前の堤防が周りよりも低い（堤防が無い）ので最近のような大雨が降ると心配です。（地元住民）

#### 事業前

◆大雨の時、堤防がない区間や堤防の高さが低い箇所から浸水被害が発生しました。



平成27年台風18号

出水状況

#### 事業後

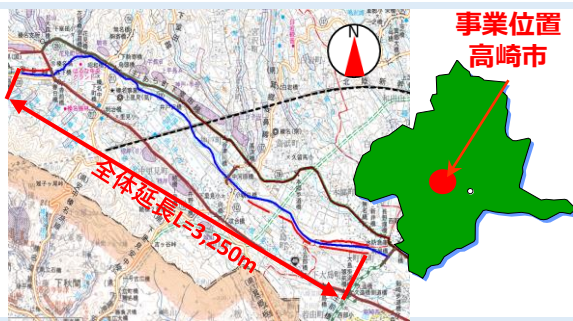
◆堤防をつくることにより、流せる水の量を増やし、河川の氾濫による被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ

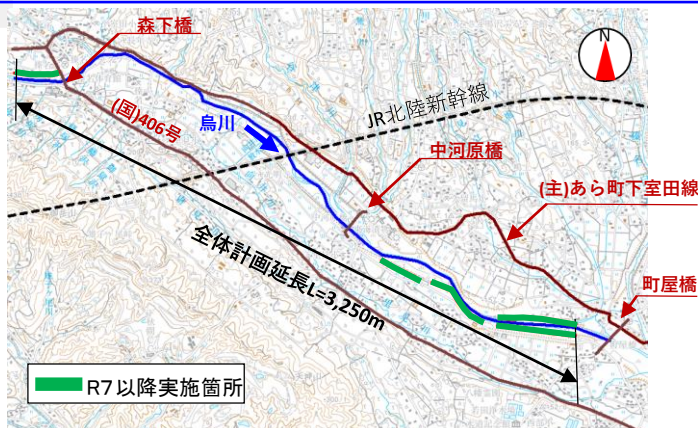
#### 事業の概要

- 事業箇所：高崎市町屋町～下室田町
- 事業内容：堤防整備 3,250m
- 事業期間：平成30年度～



事業位置  
高崎市

## 事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



#### 事業のすすみ具合

事業開始 ● [Progress bar] ● 事業完了

#### 今、何をしているか

令和6年度は、引き続き堤防予定地の用地取得を実施します。



堤防予定地